

## 揭示文書

金沢大学附属病院において結核のスクリーニングを受けられた患者さんへ

課題名 : 抗酸菌検査の迅速化に関する検討

内容 : 結核などの抗酸菌感染症は、レントゲン撮影や細菌検査などで診断します。細菌検査には、塗抹検査、培養検査、遺伝子検査などがあります。結核などの菌は発育が遅いため、培養検査結果がでるまでに3~4週間を要します。そこで、迅速で感度・特異性の高い検査法について検討し、抗酸菌検査の迅速報告体制を構築したいと考えております。検査結果の迅速化は、早期診断・早期治療に貢献でき患者様へのより良いサービスに繋がると思われま

対象 : 下記研究期間中に、金沢大学附属病院において、咳・痰などの呼吸器症状があり、結核か結核以外の感染症かを診断するために喀痰、気管支洗浄液、胃液など(検査材料)を採取した方が対象です。

研究期間 : 金沢大学医学倫理審査委員会の承認日から2017年3月31日までです。

方法 : 対象となられる方の診療・検査後の残余検体を用いて今回検討する検査試薬による測定を行い、結果の解析を行います。

- この研究は、検査終了後の残余検体を使用して行うものであり、この結果を診療に用いることはありません。従って、対象となる方が費用を負担することはなく、謝礼もありません。
- この研究のために特別に検査材料を採取させて頂くことはなく、この研究に伴う健康被害が生じることもありません。
- この研究にあたり、対象の方には個人情報漏洩の危険性が不利益として考えられますが、対象の方の個人情報はすべて個人が特定できないように番号化して解析を行い、情報の管理および保護については十分注意をはらって漏洩を防止します。
- 研究の結果は検査医学の発展のために学会や医学雑誌に発表されることがありますが、その際は個人情報について一切公表されることはありません。
- この研究にご協力頂けない場合でも診療の不利益をうけることはありません。この研究への参加を希望されない方は、研究実施期間の2017年3月31日までに下記実施責任者までご連絡下さい。
- この研究の内容について、疑問に思う点や不明な点がございましたらいつでも下記連絡先までお問い合わせ下さい。

金沢大学附属病院検査部 研究実施責任者 副臨床検査技師長 千田靖子

電話 076-265-2000 内線 7156 (微生物検査室)